



# ガールスカウト東日本大震災支援プロジェクト

## 「いきるちから」キャンプ2012報告

日程：平成24年8月10日（金）～12日（日）【2泊3日】

場所：国立花山青少年自然の家（宮城県栗原市）

参加者：計138人

小学1～6年生 127人

中学生 11人

スタッフ：計68人

高校生年代のガールスカウト 18人 成人会員（18歳以上） 40人

男子パトロール付き男性スタッフ 4人（Boy Scout 1人/東北福祉大学生3人）

外部協力者 3人（医師・看護師・臨床心理士）事務局 3人

学年	岩手県		宮城県		福島県		合計
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	
小1年生	1		4	4	3	3	15
小2年生			1	3	5	6	15
小3年生	1	1		8	3	2	15
小4年生		1	3	10	2	21	40
小5年生	1		4	12	1	2	27
小6年生			3	5	1	1	15
中1年生		2	2	3	1	1	6
中2年生		1	1	1		3	5
中3年生							0
小計	2	5	5	15	46	8	138
県合計	7		61		70		

参加費：無料

※ガールスカウト東日本大震災支援金（国内外のガールスカウト関係者からの寄付）こどもゆめ基金により事業を運営

◇事業内容について

プロジェクトチームと事務局との事前準備

日程8月8日（水）午後～9日（木）午前

スタッフトレーニング：

日程8月9日（木）午後～10日（日）午前

内容：

- ・スタッフチームビルディング
- ・児童への心理的サポートについて研修（臨床心理士より）
- ・実施プログラムに関する打ち合わせ

## 「いきるちから」キャンプ参加者プログラム：

8月10日（金）	8月11日（土）	8月12日（日）
岩手・福島（2箇所）、宮城（2箇所）からバスにて輸送	ポイントラリー （ネイチャービンゴ・楽器・クッキー作りなど）	クラフト（記念品作成） ふりかえり作文
開会式 グループ作り・ゲーム 館内オリエンテーリング	昼食後 ポイントラリー続き	バスにて各所へ
グループタイム	キャンプファイアー	

主催：公益社団法人ガールスカウト日本連盟

共催：（公社）ガールスカウト日本連盟 岩手県連盟・宮城県連盟・福島県連盟

後援：文部科学省、岩手県教育委員会、宮城県教育委員会、福島県教育委員会

国立花山青少年自然の家、子どもの心と身体の成長支援ネットワーク

東日本大震災支援全国ネットワーク

助成・支援：ガールスカウトアメリカ連盟支援事業

子どもゆめ基金（独立行政法人国立青少年教育振興機構）助成活動

【8/10・1日目】



参加者バス到着



開会式～グループ作り



グループ作り ボールリレー



館内オリエンテーリング

【8/11・2日目】



ポイントラリー 楽器作り



ポイントラリー 紐より



ポイントラリー  
お楽しみ（クッキー作り）



ポイントラリー 風呂敷名人



ポイントラリー  
ネイチャービンゴ



ポイントラリー 草すべり



パトロールタイム





キャンプファイアー 点火

【スタッフトレーニング】



キャンプファイアー



パトロールリーダー

プログラム内容確認中



臨床心理士学教授より事前講義

～心のケアについて～

【参加者の声から】

(福島県 5年生女子)

キャンプファイアーが一番の思い出です。他のチームのダンスを見れたり、自分で作った楽器を使ってへんじをしたりして、楽しかったからです。A チームもダンスしながら、歌ったりして発表しました。はずかしかったけどノリノリでした。キャンプファイアーをひさしぶりにやったので、いい思い出になったと思います。来年もこれたら来たいです。

(岩手県 5年生男子)

僕は「いきるちからキャンプ」に参加したのは、初めてでした。2泊3日とまったのは、初めてだったので、とても緊張していました。初めて会った友達とも仲良くなれたのでうれしかったです。他の地域の人たちとも仲良くなれたのは、このキャンプがあったからだと思いました。キャンプファイアーでは、バナナを踊り、最高のパフォーマンスができました。来年もこの「いきるちからキャンプ」に参加したいです。

(宮城県 3年生女子)

わたしは、一番たのしかったのは、ポイントラリーです。楽器を作ったり、台風がきたらどうするとか、ふろしき名人になろう、とか、友達を作ろうとか、いっぱい楽しいことがあってよかったです。すてきな思い出になりました。一

緒のグループの友達と仲良くなれてよかったです。リーダーのみなさん、すてきな思い出作ってくれて、ありがとうございました。

（宮城県中学 1 年生女子）

今回参加して友達ができるか心配だったけど友達ができてよかったです。クッキーがちょーおいしかったので家で作るのと全然ちがうなと思いました。

すごく楽しかったのは、キャンプファイアーで盛り上がったことです。出し物を考えているときのリーダーのおどり方がすごく面白かったです。

これからも、今日の友達と会えたらいいなと思いました。また、機会があればキャンプをしたいです。

【スタッフ：レンジャースカウト（高校生年代）】

団に戻ってからこのキャンプの事を話して、団の子供たちにも被災地支援に興味を持ってもらいたいです。また、連盟から発行される機関誌などを通して、他のスカウトにも同じように感じてもらえたら良いと思います。

海外にもスカウト仲間がたくさんいるので、情報を発信したいと思います。

（東京都連盟）

ガールスカウトの活動に積極的に参加して、前に出れるようになりたい。あと、テンドーフト・ブラウニー・ジュニアなどの子供たちとも積極的に関わり、子供との関わりに慣れ、あと数年でなる“リーダー”という立場を理解、確認したい。また、震災の復興のためにも、未だに大変なところもある被災地に行き、何かお手伝いもしたい。そして、積極的に震災復興支援事業に参加し、被災者の心の支えとなれるような、そんな存在になれたらいいと思う。

（宮城県連盟）

【物品等のご協力】

タイ国大使館（水筒）・三重県 梶浦様（うちわ）

ガールスカウト東京都連盟渋谷4ヶ団（うちわ寄付・作成＋イラスト）

ガールスカウト東京都連盟・アメリカワシントン D.C（メッセージ）

伊藤園（スタンプ）・早寝早起き朝ごはん全国協議会（着ぐるみ 2 体）

風呂敷（大阪 54 団）・東京都キャンプ協会（紐縫器・すずらんテープ）

白山保育園（玉入れの玉レンタル）

（順不同）



以 上